

配当金のお支払いについて

支払期間経過後の配当金のお受け取り方法に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。まだお受け取りいただいていない配当金につきましては、支払開始日から3年以内であればお支払いいたします。

株式に関する手続きについて

株式に関するお手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 証券会社の口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社	
●郵送物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)

単元未満株式の買取・買増請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式（1～99株）については、市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求（売却）または100株（1単元）となるよう買増請求（購入）をすることができます。お手続きの方法及び用紙のご請求は下記のお問い合わせ先にお申し出ください。

② 特別口座に記録された株式		
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●単元未満株式の買取・買増請求 ●特別口座から証券口座への振替請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
●郵送物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理人	



当社ホームページのご案内

最新の製品情報、IR情報、CSR・環境活動への取り組みなどをご覧いただけます。スマートフォンにも対応し、より便利になりました。



HIOKI

検索





Facebook (SNS) [Hioki Japan]のご案内

Facebookページでは、ホームページに載せきれない情報やトピックス、楽しい雑学などをお届けしています。



Hioki Japan facebook

検索





株主の皆様へ

目次

株主の皆様へ	P1
トピックス	P7
連結財務諸表	P8
会社概要／役員	P9
株式の状況	P10

To Our Shareholders

株主の皆様へ



新社長インタビュー

人の想いを大切にし、お客様と共に未来をつくっていくため、
電気計測を通して社会の安心と発展に貢献してまいります

代表取締役社長
岡澤 尊宏
Takahiro Okazawa

このたび、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々、ご家族、および関係者の皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、感染拡大防止にご尽力されている医療関係者をはじめ多くの皆様に心より感謝申し上げます。

株主の皆様におかれましては、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

VUCA*の時代と言われている現在、そこに新型コロナウイルス感染症の拡大が重なり、より不透明な経営環境になっております。

こうした状況下ですが、世界は持続可能な社会の実現に向けて動きが加速しています。この背景にあるのは、大切なものを後世に残し継承していきたいという想いであり、それは時代が変化しても変わらない不変の価値です。人の想いを大切にし、お客様と共に未来をつくっていくため、私たちHIOKIは社業である電気計測を通して、お客様の安全で有効なエネルギー活用を促進し、社会の安心と発展に貢献してまいります。

*Volatility：変動性、Uncertainty：不確実性、Complexity：複雑性、Ambiguity：曖昧性

これまでの経歴と抱負をお聞かせください。

私がHIOKIへの入社を志すきっかけとなったのは、当時の社長である日置恒明氏の新聞記事でした。そこには、「会社とは、人間を幸せにする社会システムの一部ではないか」、「人間には根源的に向上したいという気持ちがある」と記されており、この内容に強く共感し入社を決意しました。今でも基本に立ち返りたい時に読み返ししております。

月日は流れ、2008年に製造部長に就任しましたが、直後にリーマンショックという世界不況に直面。営業部長に就任した後の2014年には自社のグローバル販売網の再構築と、社内外の大きな節目で役割が変わってきました。そしてこのたび、今まで以上に先が見えない世界的に大きな転換点での社長就任に運命を感じております。

今年度から10年先を見据えた長期経営方針「ビジョン2030」がスタートします。困難な時代だからこそ、未来に向かい進むべきビジョンを示し、多くの皆様の共感を得て、お客様や社会の発展に貢献していくことを自ら率先し、行動してまいります。

プロフィール

1987年 4 月 当社 入社
2002年10月 製造1課長
2006年10月 北関東営業所長
2008年 2 月 製造部長
2008年10月 執行役員製造部長
2011年 2 月 取締役執行役員製造部長
*2012年2月～2013年3月
子会社「日置エンジニアリング
サービス（株）」
代表取締役社長を兼務
2013年 5 月 取締役執行役員営業部長
2017年 1 月 取締役専務執行役員開発、
販売・サービス担当
2021年 1 月 代表取締役社長

趣味・特技

読書、ゴルフ、スポーツ観戦

座右の銘

我以外皆我師

近況

代々受け継がれる「幸福の鍵」

昨年末、前社長の細谷から、「幸福の鍵」を受け継ぎました。これは会社が発展していく輝かしい未来と社員をはじめとするステークホルダーの皆様を幸福にしていく責務を象徴したものです。鍵の重みを感じるとともに、皆様と共に歩んでいく決意を新たにいたしました。



「ビジョン2030」の策定に至る背景と、概要をお聞かせください。

当社は創業以来、「HIOKIの理念」である「人間性の尊重」と「社会への貢献」をベースに電気計測器の開発、生産、販売・サービスを事業としてまいりました。

直近10年は海外に販売子会社を設立し、グローバル販売網の構築に注力してきました。おかげさまで、販売子会社8社、総勢1,000名（国籍数：20数か国）を超える規模に成長しました。しかし同時に、電気計測器という産業のマザーツールを通して、私たちが「何をもちてお客様や社会に貢献していくのか」という経営の方向性を中長期で示し、HIOKIグループ全社員のベクトルを改めて合わせる必要性をグローバル展開する中で感じるようになりました。

そこで、2019年に社内プロジェクトを立ち上げ、半年かけて当社初の長期経営方針である「ビジョン2030」を策定、翌2020年にグループ全社員と共有し、浸透を図りました。



ミッション ー何で社会に貢献するのか

電気計測を通してお客様の安全で有効なエネルギー活用を促進し、社会の安心と発展に貢献する。

ビジョン ー10年後のありたい姿

「測る」の先へ。

HIOKIは、業界のフロントランナーとして「測る」を進化させ続け、世界のお客様と共に持続可能な社会をつくるソリューションクリエイターになる。

「測る」の先へ。が意味するものは何ですか。

お客様の目的は「測る」ことではありません。課題を解決し、社業の発展、ひいては産業の発展につながる新たな価値を創出することです。テクノロジーの進化は「測る」ことから始まると言っても過言ではありません。

私たちHIOKIは、「測る」の先にあるお客様の課題に寄り添い、解決へのソリューションを提供することで、お客様と共に持続可能な社会づくりに貢献することを目指してまいります。

業界の先駆者（フロントランナー）としてこれまで培ってきた技術をさらに深く広く進化させ、世界中のお客様へ価値ある商品をお届けしてまいります。

「ビジョン2030」の実現に向けた、今後の方向性をお聞かせください。

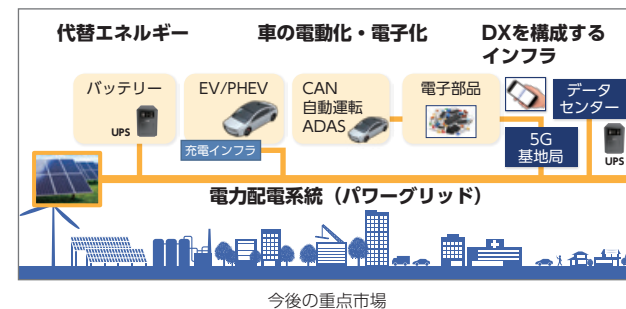
持続可能な社会の実現に向け「脱炭素化」が叫ばれ、世界規模で「化石燃料から再生可能エネルギーへのエネルギー源転換」という大きな変革が起きています。自動車産業は脱ガソリン車の流れにより、電動化へのシフトが急速

に進み、さらにDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により様々な技術革新が進展しております。

このような変化に対し、当社はこれまで培ってきた電気計測のノウハウとグローバルに展開している顧客密着型の課題解決スタイルによって、あらゆる産業の脱炭素化および電動化シフトの流れに大きく貢献ができるものと確信しております。

特に、今後市場規模が拡大するとみられているEV（電気自動車）、バッテリー分野は当社にとって大きなチャンスと捉えています。信頼性・安全性の向上などの市場要求に応える計測技術がEVを構成する様々な主要部品の計測に結集しています。バッテリー分野では、生産工程を中心としたソリューションの提供でトップシェアを誇っております。

ビジョン2030の実現を確実にするために、こうした新しい社会システムを構成する重要市場に経営資源を集中させてまいります。そして、「測る」の先へ。が示すとおり、市場をけん引するお客様の開発・生産プロセスで、一歩先をいく計測ソリューションを提供し市場の成長に貢献いたします。



今後の海外展開について教えてください。

EV、バッテリーをはじめ、成長市場で先行するお客様と密着していくために、今後もよりグローバルへの展開を加速してまいります。

これまで、海外には販売・サービス機能を中心に販売網の拡大を展開してきましたが、現地顧客のニーズを把握し、スピーディーにソリューションを提供するため、開発・生産機能も現地に展開してまいります。すでに主要販売エリアの米国、中国に開発機能を設置し、ニーズの探索と具現化の活動を開始しております。

ドイツETAS社と業務提携

昨年12月、自動車に搭載される電子制御ユニット（ECU）開発ツールの世界最大手であるドイツのETAS社と業務提携を発表しました。当社の高性能電力計およびセンサーを組み込むことで、自動車の開発効率向上に貢献するシステムが誕生します。お客様への価値提供を一番にオープンイノベーションも積極的に取り入れていきます。



日置（上海）科技发展有限公司を設立

昨年11月に当社の販売子会社である日置（上海）商貿有限公司が研究開発、生産機能を有した新会社「日置（上海）科技发展有限公司」を設立しました。



日置（上海）科技发展有限公司が入居する闵行（ミンハン）区

環境経営についてはどのようにお考えですか。

HIOKIの理念の1つに「社会への貢献」があります。

私たちが事業を継続できるのは、社会からの様々な恩恵や、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援によるものです。そのことに感謝しながら、事業を通じた貢献はもとより、地域や社会の発展に役立つ活動や環境保全活動に積極的に取り組んでいくことで、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えております。

「脱炭素社会」や「循環型社会」の実現に向けて、世界規模での取り組みが加速していますが、当社もGHGプロトコル*などの世界ルールに従って、明確なゼロエミッションのゴール（目標値）をもって、取り組んでまいります。

*温室効果ガス（GHG）排出量の算定、報告において世界的に推奨されている基準

2020年の実績と今期からの中期経営計画をお聞かせください。

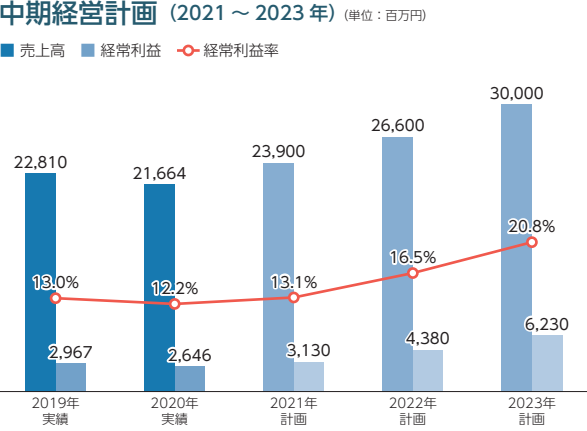
2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、前年を下回る実績となりました。今までのような販売活動ができず、Web媒体を活用した新たなスタイルへと急速にシフトしました。2月にはHIOKI USAの本社をテキサスに移転し、採用活動等の体制を整えてアメリカ市場の拡販体制を再構築しました。下期に入ると東アジアを中心に海外市場の動きが活発になり、業績を回復する原動力となりました。その結果、初めて輸出比率が50％を超える実績となりました。

本年はビジョン2030のスタート年、および中期経営計画の初年度です。世界的に化石燃料から再生可能エネルギーへとエネルギー源がシフトする潮流の変化に、私たちの電気計測ソリューションを確実に提供していくため、3か年の中期経営計画を立案いたしました。

新型コロナウイルス感染症による社会経済活動への影響は不透明ですが、昨年第4期の回復基調を継続し、海外市場での脱炭素化に向けたお客様の投資活動が継続すると予想

しております。新製品開発も含めタイムリーかつスピーディーに経営判断し、経営計画を達成してまいります。

売 上 高	23,900 百万円	前期比	10.3%増
営 業 利 益	3,000 百万円	前期比	21.5%増
経 常 利 益	3,130 百万円	前期比	18.3%増
親会社株主に帰属する当期純利益	2,320 百万円	前期比	12.0%増

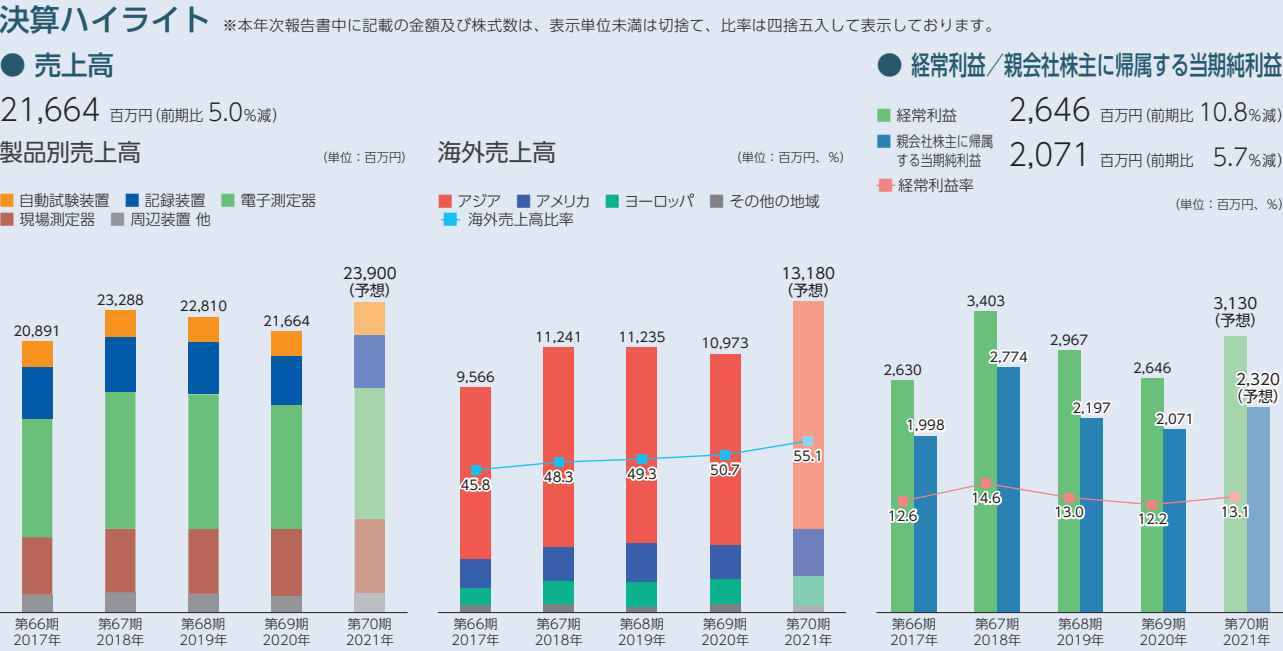
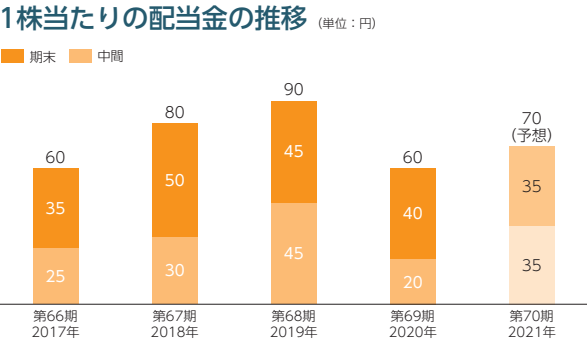


最後に株主の皆様へメッセージをお願いします。

当社は、1株当たり年間20円の配当を安定的利益還元ベースとした上で、連結配当性向40％を目途として、業績向上による一層の利益還元を配当方針としております。当期は、業績低迷により前年に比べ1株利益が大きく減少し、1株当たりの年間配当を60円とさせていただきました。

当社の事業を取り巻く環境は、常に大きく変化しています。変化を探し、変化に対応し、変化を機会として捉え、お客様と共に持続可能な社会を実現してまいります。

株主の皆様の期待にお応えするべく企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



Topics

トピックス



装着するだけで対応測定器を無線化し、お客様の働き方改革を支援 ワイヤレスアダプタZ3210を発売

7月に「ワイヤレスアダプタZ3210」を発売しました。Z3210対応の絶縁抵抗計やクランプ電流計などに装着することで、Bluetooth®無線通信が可能になります。従来、手書きで紙に記録していた測定値をスマートフォンやタブレットに転送できるため、記載ミスを防げるほか、端末に打ち込む手間も省けます。

さらに、お客様がお使いのExcel®帳票に無線で測定値を直接入力する機能を追加し、さらなる省人化と作業時間の短縮をサポートします（2021年搭載予定）。
今後も対応測定器のラインアップを拡大し、お客様の働き方改革を支援していきます。

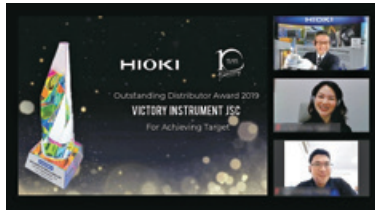


Z3210を測定器に装着



グループ会社HIOKI SINGAPORE PTE. LTD. バーチャル10周年式典を開催

2010年に設立したシンガポールの販売子会社であるHIOKI SINGAPORE PTE. LTD.が設立10周年を迎えました。これを記念し、7月の代理店会議に合わせてバーチャル10周年式典を開催しました。Web会議システムを使用した今回の式典では、世界13か国、130名以上が参加し、代理店へのバーチャル表彰式、製品やビジネスに関するプレゼンテーションなどが行われ、今後の事業の発展を祝う場となりました。



バーチャル代理店表彰式



「ジャパンマニュアルアワード2020」で 最高賞「マニュアル オブ ザ イヤー2020」を受賞

10月に開催された「ジャパンマニュアルアワード2020」において、LR8450, LR8450-01 メモリハイロガークイックスタートマニュアルが最高賞である「マニュアル オブ ザ イヤー2020」と「産業部門 優秀賞」を受賞しました。「マニュアル オブ ザ イヤー」の受賞は今回が初めてです。製品購入前のお客様にも役立つ取扱説明書として新たな価値を創造している点や、制作プロセスでの問い合わせ分析など他部署と連携した取り組みが評価されました。

※「ジャパンマニュアルアワード」（主催：一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会）は、マニュアルの品質向上などを目的に、ユーザーにとってわかりやすく優れたマニュアルや取扱説明書を表彰しています。



マニュアルデザイングループのメンバー

Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産	15,882	18,255
固定資産	12,081	12,185
有形固定資産	10,642	10,520
無形固定資産	408	346
投資その他の資産	1,030	1,317
資産合計	27,963	30,440
負債の部		
流動負債	1,963	3,013
固定負債	878	1,414
負債合計	2,841	4,427
純資産の部		
株主資本	24,979	26,203
その他の包括利益累計額	142	△190
純資産合計	25,122	26,012
負債純資産合計	27,963	30,440

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、現金及び預金、繰延税金資産が増加したため、前連結会計年度末と比較して24億77百万円増加し、304億40百万円になりました。

負債は、未払法人税等及び未払費用が増加したため、前連結会計年度末と比較して15億86百万円増加し、44億27百万円になりました。

純資産は、利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して8億90百万円増加し、260億12百万円になりました。

連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	当連結会計年度 (2020年1月1日から 2020年12月31日まで)
売上高	22,810	21,664
売上原価	12,744	12,349
売上総利益	10,065	9,314
販売費及び一般管理費	7,211	6,845
営業利益	2,853	2,469
経常利益	2,967	2,646
税金等調整前当期純利益	2,975	2,707
親会社株主に帰属する当期純利益	2,197	2,071

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	当連結会計年度 (2020年1月1日から 2020年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,282	4,207
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,199	△1,018
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,293	△885
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	15
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	719	2,318
現金及び現金同等物の期首残高	8,504	9,223
現金及び現金同等物の期末残高	9,223	11,542

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して23億18百万円増加し、115億42百万円になりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、42億7百万円の収入になりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益27億7百万円、減価償却費11億80百万円及び未払費用の増加額9億58百万円であります。主な減少要因は、法人税等の支払額7億42百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、10億18百万円の支出になりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額等により、8億85百万円の支出になりました。

Corporate Profile

会社概要/役員（2021年2月25日現在）

会社概要

商号	日置電機株式会社
英文商号	HIOKI E.E. CORPORATION
創業	1935年(昭和10年)6月
設立	1952年(昭和27年)1月
商標	HIOKI
資本金	32億9,946万円
社員数	980名(2020年12月31日現在、HIOKIグループ全体)
事業内容	電気計測器の開発、生産、販売・サービス
本社・工場	長野県上田市小泉81
グループ会社	日置フォレストプラザ(株) HIOKI USA CORPORATION 日置(上海)商貿有限公司 日置(上海)科技発展有限公司 HIOKI SINGAPORE PTE. LTD. PT. HIOKI ELECTRIC INSTRUMENT HIOKI KOREA CO.,LTD. HIOKI INDIA PRIVATE LIMITED HIOKI EUROPE GmbH 台湾日置電機股份有限公司

役員

取締役	
代表取締役社長	岡 澤 尊 宏
取締役	巢 山 芳 計
取締役	久保田 訓 久
取締役	鷹 野 保 直
社外取締役	田 中 茂
社外取締役	大 辻 純 夫

監査役

常勤監査役	竹 内 繁 弘
常勤監査役	高 木 正 行
社外監査役	小 川 直 樹
社外監査役	弓 場 法

Stock Information

株式の状況（2020年12月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	40,514,000株
発行済株式の総数	14,024,365株
株主数	7,308名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日置電機社員持株会	854	6.26
日置恒明	800	5.87
日置勇二	719	5.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	679	4.98
株式会社八十二銀行	666	4.89
日置妙子	583	4.28
明治安田生命保険相互会社	510	3.74
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	443	3.25
日置秀雄	352	2.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	304	2.23

- (注) 1. 当社は自己株式を385千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付でJTCホールディングス株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社と合併し、商号を株式会社日本カストディ銀行に変更しております。

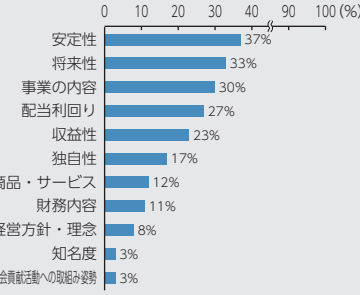
株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年2月
期末配当金受領 株主確定日	毎年12月31日 (中間配当金を支払う場合は、毎年6月30日)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.hioki.co.jp/jp/ir/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード 6866)

株主様からの声

株主の皆様とのより良いコミュニケーションを図るため、第69期中間報告書で「株主アンケート」を実施しました。お忙しいところご回答いただき、誠にありがとうございました。その結果の一部をご紹介します。

あなたが当社に魅力を感じている点は何ですか（3つまで）。



株主の皆様からいただいたお声

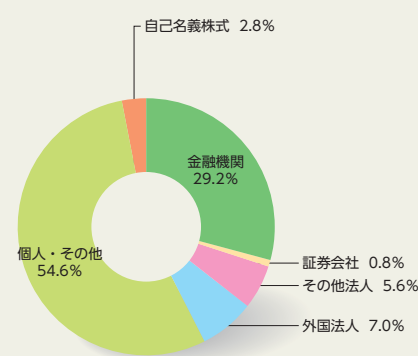
- コロナ禍で、経済全体は大幅に下落していますが、御社は底堅い印象があり、今回特にそれを株価の動きからも感じました。社会の環境変化に対応する方策なども積極的に発信してほしいです。(男性、30代)
- 新型コロナウイルス禍により職員の方々の健康管理にはご苦労が多いかと思いますが、健康管理に徹して安全安心な職場で働いてください。(女性、70代)

新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、皆様から多くの励ましのお言葉をいただき、心からお礼申し上げます。このたびいただきました貴重なご意見・ご要望を今後の活動に生かし、企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株価推移



所有者別株式数分布



所有株数別株主分布

